

## 意見交換会実施報告書

開催日時	平成29年11月22（水） 午後6時30分 ～ 午後8時00分
開催場所	大町公民館分室 学習室
出席議員	勝野 富男（責任者兼報告者）      大厩 富義（司 会） 大和 幸久（報告者）                  岡 秀子（報告者） 太田 昭司（記録者）
参加者数	4人
報告内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度決算の概要及び事務事業評価について</li> <li>・自治会からの陳情の取り扱いについて</li> <li>・昨年の意見交換会における課題等について</li> </ul>
内容 (要望提 言等)	<p><b>大町北高跡地について</b></p> <p>○発言 ここに出席している議員は、北高の跡地利用をどのように考えているか。</p> <p>★回答 (各議員発言) <span style="float: right;">【完結】</span></p> <p><b>きらり輝く協働のまちづくり助成金について</b></p> <p>○発言 成果が見えない。助成金が終わると活動も途切れる団体があり、何も残らない。私は市の助成金を受けずに草木染の活動をしているが、大町にはすばらしい宝の草木がある。地域にあるいいものを、市と市民が協働で掘り起こしていくべき。</p> <p>★回答 議会の事務事業評価でもこの事業について、どのような成果を期待しているか目標が明確でないと評価したうえで、総合評価を「改善のうえ継続」とした。行政も助成団体の事業効果をしっかりと検証すべき。議会も検証していくが、今日のご意見を行政へ伝える。 <span style="float: right;">【行政へ送付】</span></p> <p>○発言 大事なことは、市民活動を連携させるシステムを築くこと。市民も本気にならなくてはいけない。団体同士が情報を交換して結び付き、地域経済にも結び付ける組織、システムが必要。そういう意味では、市、農協、商工会議所も機能していない。</p>

	<p><b>★回答</b>  ご意見として承り行政へ伝える。  玉ねぎを栽培しているNPOが、玉ねぎの皮を染料にして東小の子ども達が運動会で使うマフラーを染めていた。子ども達の学習にも生かされる。市民に少しずつでも浸透していけばいい。 【行政へ送付】</p> <p><b>市民との意見交換会について</b></p> <p>○発言  参加者が少ない。もっと多くの市民に参加してもらいたい。どんなことでもこの場で議員に伝えることが大事だ。</p> <p><b>★回答</b>  開催方法や内容、お知らせの仕方などを工夫したい。 【検討先議会】</p> <p><b>大町市の情報発信について</b></p> <p>○発言  大町にはすばらしい湖や温泉などがある。そういうすばらしい資源が生かされていない。地元の人でも大町の良さをわかっていない。</p> <p><b>★回答</b>  ご意見として承る。 【完結】</p> <p><b>国際芸術祭について</b></p> <p>○発言  スタッフでいた市の職員からのあいさつがなかった。案内地図はもっとわかり易いように作ってほしかった。</p> <p><b>★回答</b>  ご意見として承る。 【行政へ送付】</p> <p><b>インバウンドについて</b></p> <p>○発言  最近は大町にも外国人がたくさん来て、農家に泊まって農業体験などをしていく。旅行エージェントは通さず、個人でインターネットを調べてきているらしい。</p> <p><b>★回答</b>  今のお話を参考に、インバウンド対策や情報発信について検討するよう伝える。 【行政へ送付】</p>
その他 特記事項	